

イアンサ.S. ライズリー RI会長テーマ
 『ロータリー：変化をもたらす』
 2820地区スローガン
 『未来へチャレンジ』



前回の例会報告

第2146回例会9月14日(木)

於・例会場 PM 0:30~1:30

- 点鐘 大山会長
- ロータリーソング “われらの生業” 斉唱
- お客様紹介 田山委員
 ・鈴木暎一様(ゲストスピーカー 茨城大学名誉教授)
- ニコニコBOX 大山会長
 ・伊藤雅彦会員 「先日行われました大洗 RC 納涼コンペにおきまして、同伴競技者に恵まれて優勝することができました。また馬も1人勝ちという幸運に恵まれました。ありがとうございました。また今日は、鈴木暎一先生よろしくお願致します。会員一同楽しみにしておりました。」

○出席報告 関根委員長

日付	出席	欠席	メーク	出席率	天気
9月7日	27	0	1	100%	晴

○委員会報告 大内委員長
 10月は米山月間です。米山奨学委員会の2人が月間に先立ち、特別寄付をします。
 大網義明会員 20,000円、大内俊夫会員 20,000円
 みなさまご協力よろしくお願致します。

○幹事報告 加部東幹事
 ・幹事メモの報告

○卓話「水戸黄門の人物像」 茨城大学名誉教授 鈴木暎一様 助さん・格さんをつれて諸国をめぐり、悪い代官や家老を懲らしめ、哀れな民百姓を救うというテレビドラマ「水戸黄門」をそのまま歴史事実だと考える人はあまりいないだろう。「副将軍」という役職が架空のものであることも多くの人は知っているに違いない。勧善懲悪のこの筋書きは毎回同じで、少しの意外性もない。それにもかかわらず、この物語はかつての講談・芝居・映画から今日のテレビまで時代を超えた高い人気を保ってきた。

では、水戸黄門こと徳川光圀の生涯の中に漫遊話が生まれる何らかの要因があったのかどうか。
 光圀の事績をふり返ってみると、側近のものでも処罰に値す



るとみるや容赦しなかった一方で、困窮者への施策に意を用い、孝子節婦の表彰を継続して行っている。将軍綱吉の生類憐みの令には内心不快感を抱き、農村に出かけてひそかに鳥を狙ったりした。

藩主を退き、西山御殿(西山荘)に居を構えてからは、そこを拠点として頻繁に領内を巡見し、民情視察に余念がなかった。

つれの兩人のモデルといわれる佐々介三郎・安積寛兵衛は、ともに実在の水戸藩士にして優秀な学者。佐々は、折から編さん中の『大日本史』(当時の名は「本朝の史記」や「倭史」、「国史」)のため史料収集に全国を旅して歩いた。

こうみると、漫遊話には全くのフィクションともいえないところがある。

光圀が死去したとき、江戸の市中に次のような落首がでたという。

天が下 二つの宝つきはてぬ
 佐渡の金山 水戸の黄門

綱吉政治への市民の反感が、徳川一門の長老格の光圀人気をより高める結果をもたらしたのかもしれない。いずれにせよ、いつの世にも変わらぬ庶民の正義感やお上への抵抗の気持ち、「水戸黄門」の人格に託されているところに、漫遊話の根強い人気の秘密があるのであろう。

○9月7日の卓話より寄稿 「伍子胥伝(承前)」
 木村雑誌委員長

・専諸
 さて、船頭の助けで漸く長江を渡った伍子胥は、新興国「呉」の都蘇州に入ります。市井をさまよううちに、一人の壮漢と

出会い肝胆相照らす仲となりますが、この男いかにも言動に秀で目つ肝も据わっており、何れ必ず役に立つ漢のようです。名を専諸と言い、老母に孝行を尽くす生活も好感がもてます。

・公子 光

伍子胥は身の丈 9 尺、2m ちかい偉丈夫なので街を歩けばいやが上にも人々の目にとまります。やがて噂を聞き付けて呉王の甥の公子、光が会いにきます。子胥には待ちに待った仕官の機会であり、更には無実の罪で父や兄を殺された「楚」への復讐の第一歩であるので、此のときとばかりに「楚」撃つべしの策を熱くかたります。

子胥の言葉に熱心に耳を傾けていた光でしたが、さていざ呉王に謁見をの話になると「あぁ…」とか「さて？」などと生返事しか帰って来ません。この公子にはなにか腹に隠し事があると気ざとく察した子胥は、「今あなたのお役に立てるのは、私より此の者でしょう」といい先の専諸を推挙して、自らは晴耕雨読の日々に身をおきます。

・魚腹の剣

ついにその時がきました。呉王の暗殺を公子光に打ち明けられた専諸は、はらはらと涙を落とし「私には年老いた母がおります。貴方の恩には報いたいのですが事成った後、間違いなく私は死ぬこととなります。老母はいかにして生きて行くのでしょうか？その事だけが心残りです」といいます。専諸にその母を国母待遇で手厚く迎える約束した公子光は呉王僚殺害を執行します。当日、専諸は料理人に扮して呉王に謁見し「長江でかくも見事な大魚が採れました。お召し上がりください。」と偽り、近づいた僚王を魚の腹のなかに隠した剣で切捨て見事討ち果たします。

◆この時専諸が用いた剣は名匠の手によるもので「魚腸剣」と名付けられ呉国の宝剣となります

勿論専諸はその場で近習のもの達に膽切りにされ落命しますが、その時別室にひかえていた公子光が呉王派を皆殺しにして、このクーデターは見事に成功します。

事成就後、光は約束通り専諸を国士として葬り、彼の母を国母待遇でむかえられます。新呉王闔閭の誕生です。

◆司馬遷は「史記」のなかで「刺客列伝」として有名な 5 人を取り上げています。

- 1 曹かい → 齊の桓公にあい首を突き付け魯の土地を取り戻した
- 2 専諸
- 3 豫讓 → 趙襄子の暗殺に 2 度失敗すると服を貰って引き裂きのちに自刎する
「土は己を知る者の為に死し、女は己を説ぶ者の為に容づくる」
- 4 じょう政 → 友人嚴仲子の仇を晴らすため韓の俠累を暗殺、己の身元がばれないよう自分の顔を切り目をえぐって腹から腸を引きずり出し壮絶な最後を遂げる。
- 5 荊軻 → “始皇帝暗殺”で名高い。
「風、蕭蕭として易水寒し…」

・伍子胥宰相となる

いまや呉王となった闔閭は、伍子胥を宰相にむかえて国政を委ねます。有能な指揮官の下、新興国呉は富国強兵策でどんどん国力を高めていきます。

そんなある日、子胥は闔閭に拝謁して、あまり風采の上がない学者ふうの男を推挙します。曰く「この先生を重用すれば、天が下に号令し覇者となることも夢ではありません。」他ならぬ伍子胥の薦めでもあり、闔閭は半信半疑ながらもこの奇妙なオッサンに軍師の地位を与えて呉軍の鍛練を任せます。軍の采配をこの男に託したものの、闔閭にはどうしてもこのおっさんが其れほど凄い人物には思えない。

ある時、闔閭はこの孫武に「先生が私の所にお出でになって、暫くになります。今日はひとつ我が呉の為に、後宮の女達を使って最強の軍隊とやらを作ってみせてくれませんか？」と皮肉混じりにからかった。

・孫武姫兵を練る

孫武は一つも動じず「王がお望みなら、即座にごらんにいれます。」と言って 180 人の後宮の美女を半分の 90 人に分け、其々の隊長に、特に闔閭が寵愛していた二人の側室をあてがった。「はい、皆さんいいですか？太鼓がひとつなったら左、ふたつは前、みっつで進め！ですよ。ではやってみましょう。」
どん！どんどん！どんどんどん！

孫武が太鼓を打つが誰も従う者がない。それどころか隊長に選ばれた二人の側室などはケラケラ笑いながら、近くの女達とお喋りしている始末。

「どうやら私の説明が十分に届かなかったようですね。ではもう一度いいますよ、一つが左、二つが前、三つで進め！」
また、どん！どんどん！どんどんどん！と打つが女官達はキャッキョ言いながら笑い転がっている。

孫武は「最初の時は、作戦の説明不足で従えなかったのも、仕方ない事かもしれない！しかし、二度目はよくわかるように命令をした！それでも兵を動かせないのは、軍の責任者たる隊長のせいである。疾く隊長達の首を刎ねよ！」と言い二人の側室を処断しようとする。これを見ていた闔閭が慌てて「軍師、私が悪かった。ただの戯れ言じゃ。そこらで許してやれ。頼む！」と言って止めようとするが孫武は大真面目で「戦場に有りては、ひと度総帥を承った以上、君命と謂えども是、受けざる事あり」と言いさっさと二人の首を刎ねてしまします。

さあこれを見ていた女官達は先程迄のふざけ気分はどこへやら、声を出す事もできずただ呆然とみつめるばかり。孫武は新たに命じた隊長に向かって、太鼓をうちます。

どん！どんどん！どんどんどん！

一糸乱れぬ統制の姫兵がそこにありました。

「さあ王よ、練兵場に下りてかものもの達に御命令ください。王の号令一下この女達はたとえ火中だろうと水中だろうと躊躇うことなく進軍するでありますよ。」

闔閭は苦り切って「いいや、今日は気分がすぐれぬ。又何れ！」と言って席を立とうとすると、孫武のキツイ一言が追い討ちをかけます。「ははあ、王は兵法の言葉や理論はお好きなようですが、実際に戦場でお使いになるのはあまり得意ではないのですね。」

・孫子兵法

そして自らしたためた 13 篇からなる兵法書を闔閭に献上した。この書物こそが今の世にも尚、読み語り継がれる「孫子の兵法書」です。

◆さて「孫子の兵法書」は一昔前まで果たして誰が表した物なのか、論争になっていました。

即ちそもそも「孫子」は実在したのか？実は他の誰かが書いたのを纏めたものだとかが盛んに言い争われていました！この中でも特に有力だったのは、後の戦国時代に登場する、齊の大軍師孫びん(あしきりの刑の意味、才をねたんだ友人の裏切りで両足を切断された)の説でした。

しかし 50 年ほど前、山東省で新たに「孫びん兵法書」が見つかり、孫子の実在が証明されました。さていまや春秋時代の有力国となった呉は、復讐にもえる伍子胥と兵法に長けた孫子をえて、愈々大国楚との戦いに望むのですが、この話のつづきはまたの機会にしたいと思います。

次回例会 第2148回例会
9月28日 18:30~ 於:かま家
「創立45周年実行委員会」
今月のロータリーレート \$1=¥109

【今月は基本的教育と識字率向上月間・ロータリーの友月間です】